

平成29年度 つばみ保育園決算状況 (単位 円)		
【 資金収支計算書 】		
事業活動資金収支	保育事業収入	306,232,560
	経常経費寄附金収入	580,157
	受取利息配当金収入	272,964
	その他の収入	5,475,099
	事業活動収入計(1)	312,560,780
	人件費支出	204,581,819
	事業費支出	32,649,221
	事務費支出	20,407,185
	支払利息支出	0
	その他の支出	4,291,123
事業活動支出計(2)	261,929,348	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	50,631,432	
施設整備等資金収支	施設整備等収入計(4)	1,350,000
	施設整備等支出計(5)	7,460,320
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-6,110,320
その他の活動資金収支	その他の活動収入計(7)	0
	その他の活動支出計(8)	43,976,074
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-43,976,074
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	545,038	
前期末支払資金残高(11)	27,978,107	
当期末支払資金残高(10)+(11)	28,523,145	

【 貸借対照表 】		
資産	流動資産	44,541,287
	固定資産	478,286,992
資産の合計		522,828,279
負債	流動負債	15,809,435
	固定負債	3,795,520
	小計	19,604,955
純資産	基本金	43,103,048
	国庫補助金等特別積立金	128,201,267
	その他の積立金	249,126,000
	次期繰越活動収支差額	82,793,009
	小計	503,223,324
負債及び純資産の合計		522,828,279

※詳しくは輔仁会ホームページの情報公開よりご覧頂けます

平成30年度 職員構成 (8月1日現在 55名)	
理事長	大浦 純平
統括次長	大浦 まゆみ
園長	小島 千枝
つばみ保育園	
主任	西村 美香
副主任	猿渡 健一
もも組	中北 由里 柴田 彩佳
	内田 久子 木之下 文
	林 郁子 川口 ますみ
	越治 和代 原 真理子
	折居 香織
うめ組	平嶋 美里 津田 豊子
	濱田 麻衣 小西 真弓
	野口 希世 清水 淳子
保育補助	中島 佳代
さくら組	岡 あき穂 石橋 優希
	小田 晃子 岡崎 久美子
	藤井 由美子 吉田 優惟
すみれ組	副島 綺羅星 宇佐美 敦子
れんげ組	呼子 茄穂 松崎 征子
つくし組	前田 キララ
わらび組	幾度 良恵 光安 佑佳
なずな組	松本 達則
年長7-	猿渡 健一
栄養士	岩崎 真樹 福島 千春
調理員	河津 和美 高松 文恵
	岡崎 千代 安部 順子
	久保 淳子 安武 美佳
事務主任	大浦 理絵
用務員	岩崎 直子 中野 修

第2つばみ保育園(分園)	
分園主任	宮川 京子
保育士	宮川 京子 田中 富美子 福崎 夏弥 田村 明子 野田 美和子 田中 孝子 阿部 俊子 野中 智子
管理栄養士	城戸 奈緒(育休中)

平成30年度 父母の会役員	
会長	喜多 正貴 (なずな)
副会長	長田 裕子 (さくら)
	田川 健司 (れんげ)
	吉浦 未貴 (れんげ)
会計	川村 悠 (れんげ)
	木原 桂子 (なずな)
書記	坂戸 雄一 (なずな)
	川越 亮治 (さくら)
委員	笈 哲弘 (もも)
	福井 孝輔 (もも)
	河島 孝 (うめ)
	上福元 千愛 (うめ)
	尾石 智美 (うめ)
	金子 耕一朗 (さくら)
	田中 秀宣 (すみれ)
	宮本 智佳恵 (すみれ)
	石井 千絵 (すみれ)
	安達 和香子 (すみれ)
	杉本 亘平 (れんげ)
	宮崎 環 (つくし)
	森田 英資 (つくし)
	國松 功 (つくし)
	小倉 由恵 (つくし)
	中河原 健介 (わらび)
	大久保 学史 (わらび)
	秦 英敏 (わらび)
	田崎 公士 (わらび)
	川野 耕太郎 (なずな)
監査	古川 翼 (なずな)
	廣重 円香 (わらび)

寄せられた意見・要望 (社会福祉法の公表義務付けに準拠)

受付年月	申出者	受付内容	解決結果
平成29年 6月24日 (つばみ保育園)	近隣 住民	遊戯室で保護者の和太鼓の練習の際に、太鼓ではなくタイヤを叩いていたが、バチの音や掛け声がうるさいと電話があった。合わせて遊戯室での朝夕のピアノ練習の音が耳障りであると言われた。	和太鼓の練習場所を変更し、できるだけ外部の施設を借りよう努めた。ピアノの練習は保育室で行い、近隣の迷惑にならない時間を選ぶようにした。また、遊戯室のピアノの位置を変更した。
平成29年 7月11日 (第2つばみ保育園)	東区の 監視員	送迎時の保護者の車が、歩道の点字ブロック上にかかり妨げになっているので気を付けてほしいと言われた。	保護者に駐車の方法を再度知らせ、職員も外に出て確認してルールの徹底化に努めた。

Let's ゆびのぼ体操

主任保育士 西村美香



↑講師の今井先生

第31回福岡市保育研究大会が平成30年2月25日(日)福岡サンパレスで開催され、私は東区グループ研究会のリーダーとして、研究発表を行いました。この福岡市保育研究大会は昭和62年の「福岡市保育連盟」の結成とともに開催がはじまり、公・私立保育園が共に保育のあり方について研鑽を深めている歴史のある研究大会です。

東区グループは、「人生元気で歩く為の足づくり」という研修で、子ども達の足の異変(かがみ指・反り指・扁平足等)が、様々な問題(少し歩くとすぐ疲れる・よく転ぶ・雑巾がけが出来ない・走り方がおかしい等)と関係がある事を知り、園児の足指に着目しました。そこで、みらいクリニック医院長の内科医・今井一彰先生を講師に迎え、歯科医の先生方のご協力の元、足指を伸ばして広げる『ゆびのぼ体操』についての研究に取り組みました。

この取り組みを始めた頃は、保育現場での問題や課題、また『ゆびのぼ体操』をする事で急激に何かが出来たようになったという姿は見られず、どのような発表をすればいいのだろう…と、悩む事ばかりでした。そこで、小グループを作り、その中のサブリーダーを中心にアイデアを出し合い、サブリーダー会議を定期的に行うことにしました。その結果、研修員同士で現場の情報を積極的に伝え合いながら、研究を積み重ねて行くことができました。2年の研究期間では、顕著な結果は得られませんでした。怪我による受診数の減少、姿勢、歯並びの改善が見られました。

発表当日は、この研究結果をまとめた冊子の配布と、研修員46名全員による劇やパワーポイントを使った説明、『ゆびのぼ体操』の実践など、会場2,000名以上を巻き込んでの発表をしました。会場の皆さんは丁度昼食後で眠くなる時間でしたが、寝ずに良く見てくださり、発表後には沢山の拍手を頂きました。ガッツポーズです。

東区は市内で一番保育園



数が多く、46ヶ園(当時)もあり、各園から1名ずつの保育士が集まるので大人数となります。2年間の研究と言っても研修員同士は1~2ヶ月に一度会うくらいで顔は覚えても名前は覚えられませんでした。そんな保育士集団のリーダーをつばみ保育園の主任となった初めての年にする事になり、園の務めも上手く出来ず迷惑を掛けている立場で、この責任重大な任務から何度も逃げ出したいくなりました。しかし今は、無事に任務を遂行できたこと、がむしゃらに取り組んだ時間が懐かしく、達成感でいっぱいです。そして何より研修員の皆さん、講師の先生、歯科医の先生方との出会いが最大の財産です。出会いは宝です。

理事長先生・次長先生・園長先生をはじめ沢山の方に支えて頂きました。つばみ保育園では、職員が一体となり、いつも子ども達の身体の変化を見つけたら報告してくれました。この『ゆびのぼ体操』は、毎日の積み重ねが大切なので、日課の中に入れて行ってくれました。皆様の支えのおかげで良い研究発表を終え、今は良かった…としみじみ思います。

これからも『ゆびのぼ体操』を続けて、子ども達から家庭へ広がり、ご親戚に広がり、さらにはご近所の方へと輪が広がっていくと幸いです。まずは、日々の保育で…。健康な身体は一生の宝。皆様の生活の中にゆびのぼ体操が浸透してくれる事を願っています。



↑月一回の研修を2年間つばみ保育園で行いました。



↑これがゆびのぼ体操!



↑支えてくれたサブリーダー達



↑舞台上でゆびのぼ体操

トピックス

ICT本格実施 稼働中

今年度より実質稼働となったICT化(キッズビュー登録システム)。保護者の皆様にはQRカードによる登園降園時の受付をして頂いています。皆様の協力により9割以上の稼働率となっています。これにより以前は手書きをしていた保護者による健康観察表の記入や保育園の出入管理の書類などがデータ化され、我々職員の保育業務も少し簡素化されてきました。今後はその他の書類についても効率化を進めていく予定です。

放送設備リニューアル

遊戯室に備え付けているオーディオや映像器具を新しく購入していただきました。また、アナログ配線からデジタル配線に代わり各保育室で高画質な映像が見られるようになります。



影絵が6作品に

プロジェクト連動の影絵作品が6作品になりました。今年度は新たに2作品が追加されます。理事長先生による背景画像編集に、次長先生のミュージック挿入が加わり、私たち職員も一層力を入れています。今後は一作品の終わりにエンディングの保



担当しているのかや人形を誰が動かしているのかなどを記録として残していきます。

「採用案内」のパンフレットを一新

近年どの保育園でも保育士不足と言われています。当保育園も新しい人材がなかなか見つからないのが現状です。今年度は求人広告会社の方にアドバイスをもらいながら「採用案内」を作成しました。私たちの保育観に賛同し仲間になってくれる人が集まることを願っています。

見学・説明会

右記と同様に人材確保の一つとして法人三ヶ園の見学・合同説明会をつばみ保育園で行いました。各養成校にチラシを配布し、学生さんを対象に「つばみ保育園の見学や行事のスライドショー」、他二ヶ園の施設案内ムービー、そして給食を食べさせて頂きました。第一回目の七月は、7名の参加でした。保育園を知っていただく良い機会になればと思います。



(副主任保育士 猿渡健一)